

日本の交通の要を

支え続ける安定企業

トーカイテック株式会社 **愛知**

トーカイテック株式会社（本社愛知・一宮市、永尾秀樹代表取締役）は、昭和62年の創業以来、東海道新幹線の電気工事を通して人々の安全とインフラを支えている。東海道新幹線の名古屋駅から京都駅の区間において、架線や電柱の保守・改良工事を基幹事業としており、確かな技術力で新幹線の安全・安定輸送に貢献してきた。

社員の44%が20代と、社内は活気に満ちている。永尾社長は、就任以来「若い

世代が誇りに思える会社づくり」を目指し、社員教育に取り組み、技術継承」を着実に進めてきた。その一環として会社敷地内に保守点検の訓練設備を設営している。ここでは実際に東海道新幹線で使用されている電柱と架線を用いて、現場に近い環境で高所作業や点検の訓練を重ねることができるといふ。

入社後は工事や工法の理解から始まり、実務を通じて工事技能を修得する。新入社員研修では、個々に適

若手社員の技術習得と人間性の育成に注力



した育成プランが用意されているのも心強い。入社後約2年でひと通りの仕事をこなすことを短期的な目標に掲げ、5年後・10年後を見据えた長期プランで技術者のプロフェッショナルを育成する。さらに外部講習制度を導入することで、技術だけではなく人間性の向上も図っている。